



蚊に 刺されない 生活を目指して

夏になると蚊に悩まされていませんか？蚊に刺されると発赤や丘疹が起こってかゆくなるなど迷惑な害虫です。一方、過去には日本脳炎など感染症の原因にもなった衛生害虫です。近年は、生活環境が改善されるなど蚊の媒介する感染症の発生は少なくなりましたが、海外では感染症が流行している地域もあり、特にアメリカで発生したウエストナイル熱、熱帯地域のマラリアやデング熱などは、今後日本にも侵入するのではないかと危惧されています。

こうした蚊が媒介する感染症を未然に防ぐには、普段からの蚊対策が重要となります。蚊の生態や発生場所などを知るにより、家の周りから発生源をなくすように心がけましょう。



写真提供：国立感染症研究所昆虫医科学部

アカイエカ（体長：約 5.5mm）

特 徴	中型で赤褐色。 日本全土に生息し夜間吸血する。
主な発生場所	側溝、汚水槽、防火用水など汚い水
発 生 時 期	梅雨～9月頃



写真提供：国立感染症研究所昆虫医科学部

チカイエカ（体長：約 5.5mm）

特 徴	見た目はアカイエカに似ている。 冬季も活動する。
主な発生場所	ビルの排水槽など地下の水域
発 生 時 期	1年中



写真提供：国立感染症研究所昆虫医科学部

ヒトスジシマカ（体長：約 4～5mm）

特 徴	小型で黒い。 体中央に白い縦線がある。 かゆみが強い。
主な発生場所	墓地、竹やぶ等の小さな水溜り
発 生 時 期	夏期

感染症について

海外の一部の地域で流行した感染症が日本でも感染する可能性があります。

ウエストナイル熱

感染症法：第4類感染症に指定
病 原：ウエストナイルウイルス
媒介蚊：アカイエカ、チカイエカ、ヒトスジシマカなど
潜伏期間：3～15日
症 状：発熱、頭痛、筋肉痛など

デング熱

感染症法：第4類感染症に指定
病 原：デングウイルス
媒介蚊：ヒトスジシマカなど
潜伏期間：2～15日
症 状：潜伏後の突然の発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛など

チクングニア熱

感染症法：第4類感染症に指定
病 原：チクングニアウイルス
媒介蚊：ヒトスジシマカなど
潜伏期間：3～12日
症 状：発熱、関節痛、発疹など

